

	<p>世界都市農業サミット記念 <b>「第13回 練馬大根引っこ抜き競技大会」を開催!</b> ～外国人留学生や駐日大韓民国大使館の参事官も参加～</p>
と き	11月30日(土) 午前9時～正午頃
と ころ	練馬区田柄2丁目の畑
<p>30日、田柄2丁目の畑で世界都市農業サミット記念「第13回 練馬大根引っこ抜き競技大会」が、練馬区とJ A東京あおばの共催で開催された。サミットの開催を記念して、<u>海外5都市の被招聘者や、駐日大韓民国大使館の参事官、区内の大学や国連大学に通う外国人留学生も参加し、大会を盛り上げた。</u></p> <p>競技は、制限時間内に引き抜く本数を競う「選手権の部」と、長さを競う「グループ参加の部」の2部門で行われ、区内外から438人が参加。</p> <p>参加者たちは、大会の会場で使用された練馬大根を丹精込めて育てた吉田茂雄さんから、抜き方のコツを聞いてから競技に取り組んだが、青首大根と比べて引き抜くのに3～5倍の力が必要という練馬大根を相手に悪戦苦闘し、泥だらけになっていた。</p> <p>参加した留学生は「練馬大根を抜くのはとても大変だったが、楽しかった。また来年も参加してみたい。」と感想を述べていた。</p> <p>なお、この日収穫された練馬大根のうち約4,300本は、2日・3日の両日、区立小中学校全98校の給食メニュー(練馬スパゲティや麻婆大根など)として、子どもたちに提供される。</p>	



▲練馬大根を引き抜く留学生

### 【練馬大根引っこ抜き競技大会について】

練馬大根の名は全国的に知られているが、食生活の洋風化や、収穫が大変なこともあり、昭和30年代以降ほとんど生産されなくなった。区は、平成元年からJ A東京あおばおよび農家の協力を得て育成事業に取り組んでいる。

「練馬大根引っこ抜き競技大会」は、練馬大根の収穫を競技大会にすることで、参加者が楽しみながら行い、練馬大根の魅力を区内外に発信するものです。

収穫した練馬大根を学校給食として提供し、子どもたちの食育を推進することができるイベントとなっている。



▲グループ参加の部の様子

### 【学校給食での提供】

大会で収穫された練馬大根は、約30年前に学校給食に登場した「練馬スパゲティ」など、さまざまな形で献立に取り入れられ、給食を通じた食育の推進に活用している。

### 【問合せ】

○練馬大根引っこ抜き競技大会に関すること

練馬区 都市農業課 農業振興係 電話03-5984-1403

○学校給食に関すること

練馬区 保健給食課 学校給食係 電話03-5984-5723